

平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	市街化区域及び市街化調整区域に関する都市計画見直し事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	08	04	01	02	68
政策	O1	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	都市計画課					
施策	1-3	個性ある公共空間・歴史環境の形成と保全	主管課長	武田 淳					

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民等	意図	市街化区域及び市街化調整区域等の都市計画変更手続きを行い、流山市の健全な発展と良好な市街地の形成を目指す。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 千葉県が行う都市計画見直しに際し、流山市の申し出案を作成し提出する。 都市計画変更手続きに必要な資料の作成を行う。 			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年度・平成26年度継続事業として予算を計上したが、平成25年9月9日付けで千葉県から都市計画見直しのスケジュールを変更する旨の通知があり、平成26年度以降に実施することとなった。平成26年度は、流山市申し出案を作成し、申し出案に係る説明会を行った。平成27年度は、案の申し出や案の縦覧、公聴会等の所定の手続きを経て、平成28年2月に都市計画決定された。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
①	流山市は住み心地が良いまちであると思う市民の	78.80	79.30	77.20	%	↑↑↑	まちづくり達成度アンケート
	②						
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						平成27年3月・・・申し出案に係る説明会
事務事業のコスト	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成27年4月・・・案の申し出			
事務事業の総コスト(a=b+c)		13,271,000	7,914,000	平成27年6月・・・案の概要の縦覧			
事業費(b)(円)		5,670,000	1,890,000	平成27年7月・・・公聴会開催			
うち一般財源		5,670,000	1,890,000	平成27年10月・・・案の縦覧			
職員給与費(c)(円)		7,601,000	6,024,000	平成27年11月・・・流山市都市計画審議会			
人役・職員(人)		1.10	0.80	平成27年12月・・・千葉県都市計画審議会			
人役・再任用(人)				平成28年2月・・・都市計画決定			
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	D 国・県・広域自治体で担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	VI 縮 小 （改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	県のスケジュールに合わせ、平成28年2月の都市計画決定の向け所定の手続きを行う。	③取組の課題	千葉県決定の事業のため、事業を進める上での県との調整に手間を費やしたこと。
②今年度(H27)に実施した取組	千葉県に対し、市の申出案を提出し、都市計画法の規定に基づく所定の手続き（広聴会、案の縦覧等）を行った。	④今後の改善計画	概ね5年毎の見直しとなる。見直しする際は、県と協力し、都市計画決定に向け所定の手続きを行っていく。